産業・企業演習Ⅱ

科目ナンバリング　SEM-402
選択必修　　2単位

植田　隆彦

1. 授業の概要（ねらい）

金融業は実体経済と表裏一体の関係にあります。金融関係の企業を目指す人にとっては基礎的な知識の振り返りとなります。また事業会社やそのほかの職種を目指す人にとっても金融は日常業務のなかで関係してきます。
本講義は、銀行を中心に生損保、証券、資産運用など、金融業全般について概観します。それにより社会全体における資金の流れについて理解を深めていきます。さらに近年注目されているSDGsやESG投資も取り上げ、サステナブルな社会を構築していく上で金融業がどのような課題に対応していかなければならないか説明します。
授業では適宜、日本経済新聞の記事などをピックアップしながら説明、討議を行い、世の中で起きていることへの関心を高めてもらいます。

2. 授業の到達目標

主要な金融機関とその役割や業務内容について説明できる。
金融市場の仕組みや関係者の役割について理解する。
修得した知識を用いて、金融市場に関する報道、金融機関経営者の発言、金融機関がリリースする情報を理解し、議論、説明できる。

3. 成績評価の方法および基準

中間テスト30%、期末テスト50%。課題提出および授業中のディスカッションへの参加状況20%。

4. 教科書・参考文献

参考文献
島村高嘉、中島真志　『金融読本 第31版』　東洋経済新報社
若園智明他　『図説 日本の証券市場 2020年版』　公益財団法人 日本証券経済研究所

5. 準備学修の内容

授業の進行に合わせて、次に取り上げるキーワードやウェブサイト上のサイトなどを紹介します。事前に調べて内容を確認するなど理解を深めておいてください。

6. その他履修上の注意事項

授業では、金融市場で日々起こっている事象について随時取り上げて説明するようにします。日本経済新聞の購読をお薦めします。

7. 授業内容

【第1回】　前期の振り返り。オリエンテーション。
【第2回】　保険：生保業界の概要。主要な規制。主な商品。
【第3回】　保険：生保業界の課題、海外展開など
【第4回】　保険：損保業界の概要。主要な規制。主な商品
【第5回】　保険：損保業界の課題、海外展開など
【第6回】　証券：証券市場の概要。金融商品取引所の機能、金融庁などによる規制
【第7回】　証券：株式市場の概要。市場改革の動向。
【第8回】　まとめと中間テスト
【第9回】　証券：債券市場の概要。グリーンボンドなど新しい動き（オンライン授業）
【第10回】　資産運用業：資産運用業の概要。ESG投資との関係
【第11回】　ESG投資：インベストメントチェーン、ESG投資の仕組み
【第12回】　ESG投資：責任投資原則、スチュワードシップコード
【第13回】　ESG投資：コーポレートガバナンスコード、企業と投資家によるエンゲージメント
【第14回】　日本の金融業界の課題と将来への展望
【第15回】　まとめと期末テスト